にこにこ　きらきら　ゆめにむかって

大仙市立内小友小学校

おともがわ

学校報　NO,３３
保護者版
令和元年１２月２０日

みんなで育む豊かな心・健やかな体・確かな学力

子どもたちに確かな学力を

今年度４回目の校内の授業研究会を行いました。今回は「社会科」で５年生（永田正樹先生）が授業をおこないました。今回も、南教育事務所仙北出張所と大仙市教育委員会の指導主事の先生からもご指導いただきました。

授業は「情報化とともに発展する販売業と私たちの生活」という学習で、現代社会における情報化の進展と、それに伴う産業の発展と国民生活の向上について、身近にあるコンビニエンスストアを通して考えました。資料から、お店では、どんな情報を、どのように活用しているのだろうかと、グループで話し合って予想を立てました。この後、コンビニエンスストアを訪問して、実際にどのような取り組みをしているのかを勉強していきます。

放課後には先生方全員で、授業についての話し合いを行い、成果や課題を確認しました。子どもたちが意欲的に、そして見通しをもって学習を進めていくための具体的な方法を話し合い、この後の自分の授業の中でも取り入れていくことを確認しました。子どもたちの学力の向上に向けて、さらに歩みを進めてまいります。

冬を元気にすごそう

～健康第一委員会～

先週のワクワクブック委員会に引き続いて、今週は健康第一委員会の皆さんが、「冬を元気にすごそう」をテーマに健康集会を行いました。

集会では「健康第一レンジャー」に扮した委員会の皆さんが、うがい・手洗いやおやつに関するクイズを出題して、全校の健康に対する意識を高めました。集会の後も、「健康第一レンジャー」の皆さんが、校内を回ってうがい・手洗いなどを呼びかけていくとのことです。冬の寒さに負けず、健康な生活を送ってくれることでしょう。

インフルエンザに注意

本校では一時終息しましたが、大仙市内では、インフルエンザが流行しており、たくさんの学校で学級・学年閉鎖になったり、休校になったりする学校がでてきました。インフルエンザへの感染を防ぐためにも、できるだけ、人混みをさけていただければと思います。外出する場合は、マスクを着用し、帰宅したときに、うがい・手洗いをするなど、予防を心がけていただければと思います。よろしくお願いいたします。